参考資料3

経済産業省



成長戦略としての働き方改革の推進

平成30年5月

経済産業政策局 経済社会政策室

新・ダイバーシティ経営企業100選について

- 多様な人材の能力を最大限発揮させることにより、イノベーションの創出、生産性向上等の成果を上げている企業を表彰。ベストプラクティスの発信により、ダイバーシティ経営に取り組む企業のすそ野拡大を図る。平成29年度で6年目。
- 平成29年度は、21社(大企業9社、中小企業12社)を表彰。

1. 評価のポイント

- ①実践性(ストーリーの一貫性)
- ②革新性・先進性(モデル性)
- ③全社レベルでの取組の浸透度や継続性



2. 応募数等

| | H29年度 | H29年度 | 過年度受賞企業数 | | | | 6か年累計 | |
|------|-------|-------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 応募数 | 表彰数 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | |
| 大企業 | 7 3 | 9 | 2 0 | 2 5 | 2 8 | 2 0 | 1 3 | 115 |
| 中小企業 | 4 8 | 1 2 | 2 2 | 2 1 | 2 4 | 1 4 | 18 | 111 |
| 計 | 1 2 1 | 2 1 | 4 2 | 4 6 | 5 2 | 3 4 | 3 1 | 2 2 6 |

平成29年度の新・ダイバーシティ経営企業100選表彰企業一覧

DIVERSITY MANAGEMENT SELECTION NO SELECTION

■応募総数

121社

■選定数

21社(大企業9社、中小企業12社)

| 建設業 (1社) | 株式会社水清建設(★) | 岩手県 |
|-------------|------------------------|------|
| | 北海道はまなす食品株式会社(★) | 北海道 |
| | 株式会社ユーメディア(★) | 宮城県 |
| | 株式会社井口一世(★) | 東京都 |
| | YKK株式会社 | 東京都 |
| | 中外製薬株式会社 | 東京都 |
| 製造業 | フォスター電機株式会社 | 東京都 |
| (12社) | 有限会社川田製作所(★) | 神奈川県 |
| | カゴメ株式会社 | 愛知県 |
| | オムロン株式会社 | 京都府 |
| | 能瀬精工株式会社(★) | 大阪府 |
| | 日本テクノロジーソリューション株式会社(★) | 兵庫県 |
| | KIGURUMI.BIZ株式会社(★) | 宮崎県 |

| 情報通信業 (1社) | 株式会社ペンシル(★) | 福岡県 |
|---------------------|-------------------|-----|
| 運輸業,郵便業 | 小田急電鉄株式会社 | 東京都 |
| (2社) | 日本航空株式会社 | 東京都 |
| 卸売業, 小売業 (1社) | 株式会社丸井グループ | 東京都 |
| 金融業,保険業 | 株式会社みちのく銀行 | 青森県 |
| (2社) | ライフネット生命保険株式会社(★) | 東京都 |
| 宿泊業, 飲食サービス (1社) | 株式会社minitts(★) | 京都府 |
| 教育、学校支援業 (1社) | 有限会社ジェム(★) | 香川県 |

(★):中小企業(従業員数300人以下)

平成29年度の選定企業の事例①

女性

障がい者

オムロン株式会社

(大企業 京都府 製造業)

人材育成

※血圧計や体温計などの電子部品を製造

経営課題

・AIやIoT等の技術革新を踏まえたビジネスモデルへの進化に 向け、多様な人材が活躍できる環境整備を目指す。

具体策

- ・多様な両立支援制度の整備 (不妊治療休職・補助金制度 等)
- 女性管理職候補の育成

(OMRON WOMEN WILL研修:管理職必須スキル習得)

- ・経営リーダー人材育成プログラム
- (OMRON Global Academy:経営リーダーとしての視座や 決断力を養う)
- ・障がい者雇用のノウハウを社外に提供 (障がい別配慮事例ガイダンス:音声認識ソフトや筆談パットの 活用方法等)

成果

- ・女性管理職数の増加(2012年 度22名→2016年度53名)
- · 「OMRON WOMEN WILL研修」 受講生152名のうち17名が女性管 理職に昇格

・ブランド好感度が2014年度30%から2016年度41%に 向上(「オムロン式美人 プロジェクト)

人材育成

株式会社井口一世

(中小企業 東京都 製造業)

※金属加工用金型の設計、プレス加工会社

経営課題

・金型レスのビジネスモデル実現に向け、製造業未経験者が 活躍できる環境整備と自立した社員の人材育成を目指す。

具体策

- 製造業未経験者でも操作可能な設備の導入 (数値入力で動作制御する工作マシン)
- ・採用戦略の見直し (論点を的確に把握する「概念化」能力、解決不可能な課 題にも粘り強く取り組む「なんとかなる」マインド人材の採用)
- ・スキル習得と連動した報酬制度
- ・計員の自主性の醸成(下解を教えない指導手法)

成果

- ・「金型レス」による売上の拡大 (年率約10%)
- ・残業時間の削減 (2015年度25.2時間/月→ 2017年12月時点14.8時間/月)



<数値入力で動作制御する工作マシンを使う女性社員> 3

平成29年度の選定企業の事例②

人材育成

株式会社丸井グループ

(大企業 東京都 卸売業、小売業)

経営課題

・新規ビジネスモデルの創出に向け、個人の多様な個性を活かす風土改革及びチャレンジ精神あふれる自立した社員の 人材育成を目指す。

具体策

- ・グループ間職種変更制度の導入 (仕事内容を紹介する「お仕事BOOK」や「お仕事フォーラム」を 実施)
- ・公募制の中期経営推進会議を開催 (全社員が参加応募可能)
- ・公募制の経営マネジメント研修の実施 (外部機関と社外取の監修を受け設計した経営の視点を学ぶ 研修)
- ・50以上にわたる多様な勤務シフトの設定

成果

- ・自ら手を挙げ成長する風土改革を 実現(公募制の中期経営推進会議 には、全社員の61%が応募)
- ・新規ビジネスモデルの創出 (体験ストアビジネスモデルの創出)
- ・2016年度体験ストアでのクレジット ^{岩手社員>} 会員入会率が、2016年度のリアル店舗での入会率の8倍に。



<中期経営推進会議に参加する 若手社員>

女性

外国人

能瀬精工株式会社

人材育成

(中小企業 大阪府 製造業) ※ベアリング(回転部分の摩擦を削減する部品。 車両に多く使われる) 製造会社

経営課題

・海外での競争力強化を見据えた新商品開発と生産性向 上の実現を目指し、外国籍社員の採用と女性社員の技能 向上を目指す。

具体策

- ・日本語を不問とする採用基準と外国人社員の出身大学へ の直接採用活動
- ・女性社員の技能向上と多能工化の推進 (各種技能検定受検費用の会社負担、実技講習会等の 開催)
- ・中央技術研究所の設立と研究開発・生産技術エンジニアの一体化促進による生産性向上

成果

- ·外国籍社員数増加(2012年2 名→2017年11名)
- ・2012年から 5 年間で25%の売 上向上を実現
- ・急な受注に対応できる生産体制 の整備により、製品の在庫販売の 割合が低下



<外国籍社員が直接採用を実施>

4

平成29年度の選定企業の事例③

女性

働き方 改革

カゴメ株式会社

人材育成

(大企業 愛知県 製造業)

経営課題

・原材料費の高騰等による売上げ低迷を背景に、多様化する 消費者ニーズへの対応や高い生産性の実現に向け、女性社 員が活躍できる環境整備を目指す。

具体策

- ・役員向けダイバーシティ勉強会 (役員層に影響力のある講師を招へい)
- ・働き方改革の推進(SSP(スケジュール、シェア、プロデュース) 活動、在宅勤務制度等)
- ・女性社員のキャリア形成支援(「次世代女性リーダーの自主勉強会」、役員が女性管理職のメンターとなり経営視点で指導する「アドバイザープログラム」)

成果

- ・取組開始1年で、社員の53.4%がダイバーシティの進展を実感。
- ・女性社員の管理職試験へのチャレンジ率が向上。対象者の約
- 7割がチャレンジ
- ・女性社員による新事業創出 (「健康サービス事業」)
- ・2016年12月の売上げ高が 前期比3.5%増、純利益が約2倍に。 いずれも過去最高



<SSP活動の様子>

働き方改革

株式会社ユーメディア

(中小企業 宮城県 製造業) ※平版印刷・広告事業を手掛ける企業

経営課題

・新事業の拡大に向け、社員が働き続けられる環境整備を 目指す。

具体策

- ・男性、女性それぞれの視点で環境改善を検討する「BLENDA 部会」と「イクメン部会」
- (社内アンケートの実施、休暇制度の改善、ミーティングスペース の導入、イクメンバッジを付け定時退社日をアピールする「イクメン デー」活動)
- ・リモートワークの導入

成果

- ・時間外労働時間の削減(2016年は2010年比で約35%減)
- ・有休休暇取得率の上昇(2012年35%→2016年65.9%)
- ・新事業の売上拡大(2016年度は 2012年度比で290%増加)



<定時退社日「イクメンデー」に 着ける「イクメンバッチ」>

平成29年度の選定企業の事例4

働き方

改革

外国人

人材 育成 日本航空株式会社

(大企業 東京都 運輸業、郵便業)

経営課題

・破綻を契機に改めて「世界のJAL」になるため、人材のグローバル化及び持続性のある働き方ができる環境整備を目指す。

具体策

- ・海外営業拠点幹部に非日本人を登用(3割が現地化)
- ・40歳未満の日本採用社員を3週間単身で海外企業に派遣 (グローバルチャレンジ研修)
- ・最も業務量の多い部署をワークスタイル変革の特区とし、取組 を横展開
- (フリーアドレス、仕事に集中する「ソロ席」、社員の繁閑度合いの見える化、等)

成果

- ・海外収益の増加
- (海外における収入伸び率:2016年は2014年比で約3割増
- 加)
- ・残業時間が2015年下期は2014年 比で約2割削減
- ・女性社員による新サービスの創出 (介護チャーター便企画)



<フリーアドレスのオフィス>

女性

働き方 改革

株式会社minitts

(中小企業 京都府 宿泊業・飲食サービス) ※1日100食限定の定食屋を経営

経営課題

・「1日100食限定の定食屋」の店舗拡大を見据え、人材不足を解消するため、勤務時間に制限のあるシングルマザーが活躍できる職場環境整備を目指す。

具体策

- ・短時間正社員制度の導入
- ・突発的な欠勤を見据えた人員配置
- ・複数人で業務が対応できるよう研修を実施
- ・レシピの標準化
- ・社員の理解と協力を促すための仕組み作り (定期面談、社長直筆のメッセージカードの配布等)

成果

- ・人材不足の解消 (正社員数2013年度2名 →2018年2月時点14名)
- ・売上の増加 <役割の違う社員同士で研修を実施> (2013年度3000万円→2017年度1億円)
- ・店舗拡大の実現 (2017年3月に3店舗目オープン)



100選プライムについて



- 平成29年度から、100選・新100選受賞企業を対象に、より全社的・継続的な取組を重視し、「ダイバーシティ2.0」に取り組む企業を「100選プライム」として選定。
- 平成29年度は、2社(大企業2社)を選定。

1. 評価のポイント

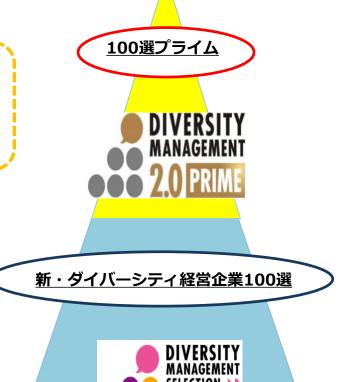
「ダイバーシティ2.0 行動ガイドライン」7つのアクションの取組状況

- ①経営戦略への組み込み
- ②推進体制の構築
- ③ガバナンスの改革
- ④全社的な環境・ルールの整備

- ⑤管理職の行動・意識改革
- ⑥従業員の行動・意識改革
- ⑦労働市場・資本市場への情報開示と対話

2. 応募数等

| | H29年度 | H29年度 |
|------|-------|-------|
| | 応募数 | 選定数 |
| 大企業 | 5 4 | 2 |
| 中小企業 | 1 6 | 0 |
| 計 | 7 0 | 2 |



平成29年度 100選プライムについて



● 平成29年度は、応募企業70社の中から、カルビー株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・データの2社を選定。

カルビー株式会社

会長のトップダウンでダイバーシティ経営を推進

③外部コミュニケーション

投資家等に対し、経営陣自ら年40回以上の情報発信

①経営陣の取組

- 女性管理職の比率等のKPIに、事業計画でコミット
- 取締役会構成員7名中、社 外取締役が5名。うち、女性 2名、外国人1名

②現場の取組

● 女性活躍に係るKPI達成度合いを 活用して経営層を評価 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ

ITを活用した新しい働き方(テレワーク)を実証

③外部コミュニケーション

投資家等に対し、 年300回以上の 情報発信

①経営陣の取組

取締役会構成員16名 中、女性1名

②現場の取組

- 労働時間削減目標等のKPI達成 度合いを活用して管理職を評価
- 社員の約70%がテレワークを利用

なでしこ銘柄



- 平成24年度より、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施。平成29年度で6年目。
- 「女性活躍推進」に優れた上場企業を、「中長期の成長力」のある優良銘柄として、 投資家に紹介することで、各社の取組の加速化を図る。
- 平成29年度 選定の概要
 - ✓ 東証全上場企業約3,500社が対象。
 - ✓ 業種毎にベスト・インクラスを選定。
 - ✓ 企業価値向上を実現するためのダイバーシティ経営に必要とされる取組とその開示状況について、評価を実施。
 - 評価の視点
 - ①経営戦略への 組み込み
- ・ダイバーシティ・ポリシーの明確化
- ・経営トップによるコミットメント
- ②推進体制の構築

③ガバナンス

- ・経営レベルでの推進体制の構築
- ・事業部門との連携
- ・取締役会の監督機能の向上等

- ④全社的な環境・ルール の整備
 - ・女性役員・管理職実績及び比率 ・柔軟な働き方、継続就労のしやすさ 等
- ⑤管理職の行動・意識 改革
- ⑥従業員の行動・意識 改革
- ・多様なキャリアパスの構築
- ・キャリアオーナーシップの育成 等
- ⑦労働市場・資本市場への情報開示と対話
- ・中期経営計画公表資料やアニュアルレポート等での開示 等

・管理職に対するトレーニングの実施 等

なでしこ銘柄(平成29年度 選定企業:48社)

ゴム製品、輸

送用機器

精密機器

5108 株式会社ブリヂストン

7701 株式会社島津製作所

※業種順、業種内では銘柄コード順

サービス業

サービス業



| | | | NO 5 € |
|--------------------------|---------------------------------|------------------------|---|
| コード 企業名 | 業種 24FY 25FY 26FY 27FY 28FY 29F | Y コード 企業名 | 業種 24FY 25FY 26FY 27FY 28FY 29FY |
| 2229 カルビー株式会社 | 水産・農林業、 食料品 | 7862 トッパン・フォームズ株式会社 | その他製品 ● ● ● ● |
| 2502 アサヒグループホールディングス株式会社 | 水産·農林業、 食料品 ● ● ● | 9531 東京ガス株式会社 | 電気・ガス業 ● ● |
| 2503 キリンホールディングス株式会社 | 水産・農林業、 食料品 ● | 9532 大阪ガス株式会社 | 電気・ガス業 ・・・ガス業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 2802 味の素株式会社 | 水産·農林業、 食料品 | 9005 東京急行電鉄株式会社 | 陸運業、倉庫・ ● ● ● ● ● ● ● ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ |
| 1662 石油資源開発株式会社 | 鉱業、石油・ 石炭製品 ● ● ● | 9201 日本航空株式会社 | 海運業、空運業 ● ● ● ● |
| 1925 大和ハウス工業株式会社 | 建設業 ● ● ● | 9202 ANAホールディングス株式会社 | 海運業、空運業 ● ● ● |
| 1928 積水ハウス株式会社 | 建設業 • • • • • | 4307 株式会社野村総合研究所 | 情報・通信業 ● ● |
| 3401 帝人株式会社 | 繊維製品 ● | 9433 KDDI株式会社 | 情報·通信業 ● ● ● ● ● |
| 3861 王子ホールディングス株式会社 | パルプ・紙 | 9719 SCSK株式会社 | 情報·通信業 ● ● ● ● |
| 4204 積水化学工業株式会社 | 化学 ● | 2768 双日株式会社 | 卸売業 ● ● |
| 4452 花王株式会社 | 化学 ● ● | 8031 三井物産株式会社 | 卸売業 ● ● ● |
| 4519 中外製薬株式会社 | 医薬品 • • • • | 8036 株式会社日立ハイテクノロジーズ | 卸売業 ● ● |
| 5332 TOTO株式会社 | ガラス・土石 製品 ● ● ● ● | 2651 株式会社ローソン | 小売業 ● ● ● ● |
| 5486 日立金属株式会社 | 鉄鋼 | 8252 株式会社丸井グループ | 小売業 |
| 5801 古河電気工業株式会社 | 非鉄金属 ● | 8267 イオン株式会社 | 小売業 ● |
| 5938 株式会社LIXILグループ | 金属製品 ● ● | 8331 株式会社千葉銀行 | 銀行業 ● |
| 6301 株式会社小松製作所 | 機械 ● ● ● | 株式会社みずほフィナンシャルグルー プ | - 銀行業 |
| 6367 ダイキン工業株式会社 | 機械 ● ● ● ● | 8601 株式会社大和証券グル―プ本社 | 証券、商品先物 取引業 ● ● ● ● |
| 6501 株式会社日立製作所 | 電気機器 ● ● ● ● | 8630 SOMPOホールディングス株式会社 | 保険業、その他 金融業 |
| 6504 富士電機株式会社 | 電気機器 ● ● | 8686 アフラック・インコーポレーテッド | 保険業、その他 金融業 |
| 6645 オムロン株式会社 | 電気機器 | 8766 東京海上ホールディングス株式会社 | 保険業、その他 金融業 ● ● ● |
| 6724 セイコーエプソン株式会社 | 電気機器 ● | 8905 イオンモール株式会社 | 不動産業 ● ● |

2130 株式会社メンバーズ

2375 スリープログループ株式会社

「人材戦略の変革」を後押しする動き

● 社会全体、資本市場、労働市場等で起こっている変化は、「経営改革」として人材戦 略の変革を求めている。

「働き方改革」

(1)社会

中長期的な企業 価値向上の要請

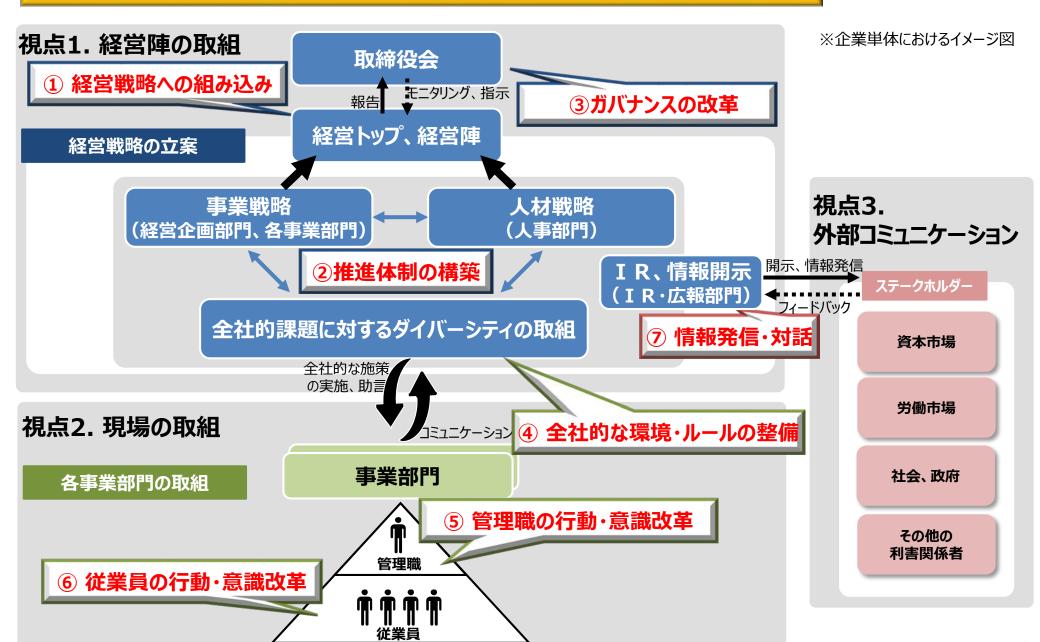
②資本市場

③労働 市場

- •人手不足
- ・グローバルな 「雇い負け」

- コーポレートガバナンス改革
- ESG投資

○ダイバーシティ2.0 行動ガイドライン 実践のための 7 つのアクション



○ダイバーシティ2.0 行動ガイドライン 実践のための 7 つのアクション

①経営戦略への組み込み

◆経営トップが、ダイバーシティが経営戦略に不可欠であること(ダイバーシティ・ポリシー)を明確にし、KPI・ロードマッ プを策定するとともに、自らの責任で取組をリードする。

②推進体制の構築

◆ダイバーシティの取組を全社的・継続的に進めるために、推進体制を構築し、経営トップが実行に責任を持つ。

③ガバナンスの改革

◆構成員の多様性の確保により取締役会の監督機能を高め、取締役会がダイバーシティ経営の取組を適切に監督 する。

4全社的な環境・ルールの整備

◆属性に関わらず活躍できる人事制度の見直し、働き方改革を実行する。

⑤管理職の行動・意識改革

◆従業員の多様性を活かせるマネージャーを育成する。

⑥従業員の行動・意識改革

◆多様なキャリアパスを構築し、従業員一人ひとりが自律的に行動できるよう、キャリアオーナーシップを育成する。

⑦労働市場・資本市場への情報開示と対話

- ◆一貫した人材戦略を策定・実行し、その内容・成果を効果的に労働市場に発信する。
- ◆投資家に対して、企業価値向上に繋がるダイバーシティの方針・取組を積極的に発信・対話する。

女性起業家等支援ネットワーク構築事業

- 女性の起業を支援するため、地域の金融機関や産業・創業支援機関等を中心とした「女性起業家等支援ネットワーク」を全国10箇所に形成(平成28年度より事業開始)。
- 起業を志すあらゆる段階にいる女性や、事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家を確実にフォローできる体制をネットワーク内において構築。既存の起業家支援施策への橋渡し等、**女性のニーズに応じたきめ細やかな支援を行う**。

事業スキーム 1相談 起業を目指す 地域代表機関 女性等 ②伴走型 の支援 4)具体的 ③取次ぎ、紹介 アドバイス 女性起業家等支援ネットワークの一例 構成機関 大学・ 男女共同 教育機関 女性起業家 参画センター 支援・キャリア 産業·創業 支援機関 支援機関 先輩 構成機関 女性起業家 地方 代表機関 自治体 コワーキング 投資機関 インキュベーション 金融機関 地域中核 経済産業局 企業

事業実施体制·活動内容

経済産業省



全国事務局



再委託

地域 代表機関

- 地域代表機関の連携の全体調整 (全国連絡会議の企画・運営、支援事例 共有、メンター研修の実施等)
- 全国的な女性起業の普及啓発 (ポータルサイト運営、ロールモデルの収集・ 発信、広報活動)
 - 地域課題に応じた女性起業の普及啓発(起業セミナー開催等)
- 様々な起業フェーズの女性に対する起業相談対応、必要な支援機関への取次ぎ、紹介
- 地域支援ネットワークの支援を受けた女性の フォロー支援・追跡調査
- 地域支援ネットワークの構築、地域内連絡会 議の企画・運営

14

